

国際交流基金助成事業報告書

薬学部 2年次生 植木 晴奈

1, はじめに

この度、本学の国際交流基金の助成を受けて、2019年3月4日～3月18日までの期間、オーストラリア New South Wales 州のキングスクリフにある TAFE（高等職業訓練専門学校）にて薬学語学研修に参加しましたので報告いたします。



図1 研修校 TAFE

2, 現地研修校 North Coast TAFE kingscliff campus

ニューサウスウェールズ州の最北に位置し、クィーンズランド州との州境にあるキングスクリフにある TAFE に通いました。TAFE は、オーストラリアに 100 校以上ある州立の高等職業訓練専門学校です。TAFE では、美容やマッサージ、調理、薬学など、実践的な事を学べます。私は月曜日から金曜日まで TAFE に通い、主に午前は英語の授業、午後は薬学の授業を受けました。また、英語や薬学だけではなく、オーストラリアの風土や地理、アボリジニの文化など様々の事を学びました。

3, 語学クラス

授業では、英単語を覚えたり、文法を勉強したり、英語を使ったゲームをしました。また、

自己紹介を英語でしたり、ホームステイの出来事を発表したりしました。さらに、授業はゲーム形式でも行われることもあり、楽しみながら積極的に取り組みました。



図2 教室

4, 薬学クラス

薬学の授業では、オーストラリアの医療システムや薬局の仕組み、薬剤師の役割、薬のスケジュールの分類などを学びました。専門用語がたくさん出てきたので、最初は聞き取ることが難しかったですが、先生も私達が理解するまで繰り返し説明してくださったり、クラスメイトと助け合ったりしました。

日本とは異なり、オーストラリアの薬局には薬剤師以外にも調剤を補助するアシスタントがいて、薬剤師はより専門的な知識や技術が必要だと学びました。現地の薬局を訪問し、より理解を深めることができました。

5, その他の授業

オーストラリアの先住民であるアボリジニの文化や生活を学びました。伝統的な話や、動物や植物などの話を聞き、新しい発見がありました。

TAFE でマッサージを学んでいる生徒との交流があり、実際にマッサージをしてもらいました。

現地の小学校に行き、日本の文化や遊びを紹介しました。私は紙飛行機を紹介しました。他には、かるた、習字、折り紙、あやとり、などを紹介し、小学生たちは興味深く取り組んでくれました。



図3 アボリジニ文化

6, ホームステイ

私が滞在したホームステイ先は、ホストマザー、ホストファザー、二人の女の子の家族でした。親切で、明るい家族でした。TAFEで学んだことを話したり、オーストラリアの色々な事を教えてくれたり、毎日が楽しかったです。休日にはビーチ、マーケット、プール、フルーツワールドなどに連れて行ってってくれました。私にとって初めてのホームステイで不安な事もありましたが、ホストファミリーがサポートしてくださったおかげで、貴重な経験ができました。



図4 ビーチ

7, 最後に

私にとって初めての留学だったので、外国で暮らすということは言葉の壁はもちろん、慣れない環境で戸惑うことも多かったです。日本では当たり前だと思っていたことが海外では当たり前ではなく、価値観の違いを認める大切さも感じました。毎日が新しい経験の連続で、日本で生活しているだけでは味わえない感動、驚き、困難がありました。

この研修を通して、物事をより多角的に見ることができるようになり、自分自身が成長できたと思います。



図5 集合写真